

182X257mm



ひっこしするからねこはつれていかない」
85×30×3cm 石質粘土、アクリル絵の具、クレヨン、パステル 2025



あたまのなかはごはんだけ」
85×30×3cm 石質粘土、アクリル絵の具、クレヨン、パステル 2025



「だけどぼくらわすれないーそだててくれたひとのことーだっことしてくれたひとのこと」
85×30×3cm 石質粘土、アクリル絵の具、クレヨン、パステル 2025



ぼくらいっしょうけんめいいきている」
85×30×3cm 石質粘土、アクリル絵の具、クレヨン、パステル 2025

それぞれ撮影：岡安賢一

3年前から私は「触察（しょくさつ）」を研究しております。「触察」というのは、手で直接触れて物事の状態や特徴を調べることです。これまで、触って遊ぶ「みんなとつながる上毛かるた」触って鑑賞するレリーフ作品「かべとじめん」を作ってきました。研究を始めたころは、見えない人と見える人がいっしょに遊べるものを作りたいという思いだけでしたが、触察は対話、すなわちコミュニケーションのツールであると思い至りました。どんな作品でも、触っただけではそれがなんであるかは全く分かりません。ところが、そこに言葉が加わると、見えない私のイメージは広がっていくのです。イメージが広がるとそこに対話が生まれ、さらに鑑賞が深まります。これまで、は作品に言葉を盛り込むのはタブーと思ってきましたが、言葉と作品をいっしょに作り上げることは、今の私にとって一番リアルティがあるのです。今回の「もうひとつのおそとねこ」はこうした「言葉と作品の融合」を目指した作品群です。制作のベースは、絵本『おそとねこ』（文・立木寛子、絵・長沢明 メノキ書房）です。絵本の文がベースになってはいますが、本のテーマと私の作品のテーマは大きく異なります。絵本は、人の都合で外暮らしを余儀なくされた猫たちの声なき声を立木さんが詩に託し、日本画家の長沢さんが独自の視点をスパイスにして描いた絵で表現されています。私は詩を何度も聴き、その文章からインスピレーションを得て独自の「おそとねこ」を作ってみました。私の描くものの中には猫達はいません。猫がいる気配だけ存在させました。猫達は絵から飛び出し、そこら辺を歩いて勝手に生きています。餌をもらう時だけは、せつない顔をします。彼らはしぶとく、たくましいのです。弱きものは、したたかで、どこでも生きていく。私もそうありたいと思うのです。

三輪途道

2025 年画廊企画 PART11

三輪途道 展

— もうひとつのおそとねこ —

2025年11月1日[土]－9日[日]

10:30-19:00 (4日火曜休廊・最終日17:00)

▶展示動画及び作品のネット購入は会期初日から <http://ameblo.jp/suirancom/>で

MIWA Michiyo Profil

1966 群馬県に生まれる/'89 東京造形大学造形学部美術学科 II 類彫刻卒業/'91 東京造形大学造形学部美術科研究生修了/'94 東京藝術大学大学院美術研究科保存修復技術専攻修了 [主な個展] ガレリアグラフィカbis(銀座)/靖雅堂夏目美術店(東京)/ガレリアグラフィカ(銀座)/画廊翠恵(群馬)/ギャラリーイブ(東京)/ガレリアバンテ(金沢)/LOWER AKIHABARA(東京)/"GALLERY TAGA2(東京)他/01「リアルなココローぬかづけなココロ 上原三千代展」高崎市美術館/'05「上原三千代展ー星のしめりけ」発電所美術館(富山県)/上原三千代より、三輪途道に改名/他[主なグループ展] 「人と動物ー生命をみつめてー」高崎市美術館/'03 「MOT アニュアル2003 days おだやかな日々」東京都現代美術館/'04「木でつくる美術」群馬県立館林美術館/'06Naoshima STANDARD2 ベネッセアートサイト直島(香川県)/'08 アートフェア東京「ミヤケマイ・三輪途道 Forget-me-not」東京国際フォーラム/「ハコビでBoo! トンちゃんアート展」北海道立函館美術館/「ART TAIPEI 2008 諏訪敦・三輪途道展」(台湾)/'11「台湾 2011 三義木彫国際交流展〜木彫維新展」(台湾)/'13 カゼイロノハナ アーツ前橋(前橋市)/'15 アートフェア東京2015 東京国際フォーラム(東京)/下山芸術の森発電所美術館(富山県入前町)/アートオブライヴ群馬県立近代美術館(高崎市)/神戸マルシェ 2016(神戸)/'17VOLT13 Bazel Switzerland/ART PROJECT TAKASAKI2017(高崎市)/'21「三輪洗旗・途道展 -富岡から世界を紡ぐ-」(富岡市立美術館)/'23 第60回群馬県文学賞受賞/「かべとじめん」(中之条ビエンナーレ) [パブリックコレクション] アーツ前橋、高崎市美術館、群馬県立館林美術館、北海道立近代美術館、ベネッセアートサイト直島、和歌山県立医科大学、東大寺、日光山輪王寺、高崎市箕郷町獅子舞保存会、上田第一ホテル



画廊翠恵
GALERIE SUIRAN

371-0801 群馬県前橋市文京町-47-1
TEL.027-223-6312代 FAX.027-221-5909
E-mail.suiran@suiran.comURL.<http://suiran.com/>





ひっこしするからねこはつれていかない
こんどはいぬをかうからねこはいらない

まいにちごはんをさがしてあるくのさ
あたまのなかはごはんだけ

だけどぼくらわすれない
そだててくれたひとのこと
だっこしてくれたひとのこと

ぼくらいっしょうけんめいいきている

MIWA Michiyo

『おそとねこ』文 立木寛子 絵 長澤明
(メノキ書房) より一部抜粋

私の制作しているところ (写真撮影 岡安賢一)

1 - 9. Novembre.2025

GALERIE SUIRAN